

1.技 術	1.4 組み合わせ技術による下廃水の処理
2.事 業 名	1.4.7 随伴水含有水溶性有機物、重金属類の処理技術に関する調査(イラク)
3.キーワード	原油、水溶性有機物、重金属、イラク、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)
4.目 的	<p>原油や天然ガスの生産に伴い発生する随伴水をどのように処理し、またはどのように再利用するかという問題は今後世界的に大きな課題となってくると予想される。</p> <p>しかし、随伴水に含まれる化学成分を除去する技術は、既存技術を含め多くの取組がなされているものの、安価で、かつ大量に処理できる技術は未だ開発途上である。</p>
5.内 容	<p>本調査は、随伴水に関わる基本的な諸情報を収集するとともに、随伴水に含まれる化学成分のうち、特に除去が困難とされている水溶性有機物及び重金属類を環境に応じた放流基準まで処理可能な既存技術及び研究開発段階の最新技術を調査するものである。また、調査した数種類の技術について実際の随伴水を使用した室内試験を実施し効果を検証する。</p> <p>平成 23 年度は、国内の随伴水サンプルを数種類入手し、分析調査を行った。また、随伴水処理技術の調査を行い、室内試験対象技術の候補の絞り込みを行った結果、5つの処理技術について室内試験を実施し、それぞれの随伴水処理性を評価した。</p> <p>本事業は、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC) の委託事業として実施したものである。</p>
6.成 果	
7.参 照	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)